

## 若者（農業女子）による農業体験の提案

学生団体名 地域交流研究会（金城大学短期大学部）

参加学生 岡山亜由美 竹田星奈 中島花菜 奥村美香 徳山豪之 等 合計12名

### 1. 地域活動の概要

白山ろく地域では、里山を生かした事業や地域おこしが行われていますが、泥臭いためか若い人と交流することが少なく、広く交流や利用を広げてもらいたいと考えています。全国で見ると近年になって農業女子というキーワードで田舎暮らしや農業に興味を持つ方も増えているように感じられます。そこで短大の学生として地域の人と里山作りを体験したい、情報発信をしていきたいと思い活動をしました。

### 2. 地域活動の具体的な内容

- ・焼き畑農業体験；農地作り（中宮地区）参加学生 7名

2013年 7月28日（日）

中宮地区の白山国立公園内。国立公園で焼き畑農業が許可されている数少ない場所での大根作りを体験。この時期はまず、焼き畑をする予定でしたが、連日の雨のため、種火にするための杉の木をのうちである急斜面に持っていく仕事をお手伝い。ただでさえ不安定な斜面を、重たい杉の木を持ってあがるのは至難の業でした。



・里山作り打ち合わせ（木滑地区）参加学生 12名

2013年11月2日（木）

木滑里地区の方々、金沢の農業コーディネーターの方たちと里山の生活、これまでの事業、今年度の事業のことなどを話し合い、計画を立てました。



・キャンドルナイトプロデュース（一里野地区）参加学生 7名

2013年 8月24日（土）

一里野音楽祭に合わせて行われたイベント。全面協力を依頼され、企画運営しました。



・親子芋ほり体験（木滑地区）参加学生 5名

2013年10月12日（土）

木滑地区と蝶屋保育園の共同事業親子芋ほりのお手伝いに。当日は雨で、だいぶ足を取られながらの作業でしたが、大量の芋が収穫できました。



・焼き畑農業体験；収穫（中宮地区）参加学生 1名

2013年11月2日（土）

たった一人でのお手伝いでしたが、大根を収穫し、漬物のたくわん用に干してきました。農業女子の事業ですが、男一人で行ってきました。

・白山PR事業（東洋大学「白山祭」）参加学生 3名

2013年11月2日（土）

白山観光連盟誘客広報部会の方々と白山のPRのために、東京文京区白山にある東洋大学の学園祭「白山祭」に参加してきました。思いのほか、白山どころか石川県の事も知らず、驚きの日でした。





・雪だるま祭り；雪だるま作成（白峰地区）参加学生 2名  
2014年2月6日（木）



### 3. 地域活動の成果

白山ろくでは様々な事業、イベントが本当に毎週のように行われております。ただし、やはりすべてを行おうとすると地域の方々の忙しくなってしまう、人手不足との声も聴きました。

我々のような若い人々が地域に入っていくことで、世代間交流をしながら、労働力としても地域に貢献できたかと思えます。

### 4. 来年度の地域活動計画

白山市、とくに白山ろく地区は高齢化が進んでしまっています。また、我々金城大学に通っている学生たちのほとんどは白山ろくを知りません。このような課題を解決していくためには、我々若者がもっと積極的に活動を行い、若い人でも楽しめることが白山ろくにはたくさんあることを伝えていかなければならないと思います。

今後も、白山ろくの様々な方々と出会い、いろいろなことを教えてもらい、それを周辺の若者に伝えていこうと考えています。

### 5. 学生の感想

- ・農作業をしたのは小学校以来でしたが、本当に大変で、食べるの専門にしたいです。
- ・子供たちがかわいかった。子供はミミズに驚いていたが、私も最初はそうだった。
- ・はじめていくところばかりで、本当に楽しかった。
- ・キャンドルナイトなどは、普段は見る側の立場だったので、実際に自分たちがつくってみて大変さが分りました。